

淡路支部ニュース

2011. 1. 25
No. 266

兵庫県保険医協会
淡路支部
〒656-0601 洲本市物部三丁目44
松本医院内
☎079-912-1007 三

新年のご挨拶

今年も医療・福祉 支える支部活動を

兵庫県保険医協会淡路支部長 高田 裕



二〇一一年の新春を迎えるにあたり、会員の皆様に謹んで新年のお慶び

を申し上げます。
昨年も新型インフルワクチンの余剰、新型インフルの流行に振り回されました。今年もノロウイルスの流行に加え、インフル流行の兆しがみられ、忙しい年明けになりそうです。

(2面に続く)

Let's...

明けましておめでとうございませす。あわせて寒中お見舞い申し上げます。

「いいお正月しましたか」で私の外来診療は始まりました。「……」続いて「何事もなければいいんですよ。減多にいいことないんですよ」と申し上げると、途端に顔が明るくなる人が多い。

皆様方のお正月はいかがでしたでしょうか？ わが家の正月はレセ書きと、頂戴した賀状整理、そして箱根駅伝を見ながら寒中お見舞いを書く。箱根は山登りに二分の差を逆転するドラマ以外は何事もなく、また最近ラグビーの放送の激減と共に寂しかった。さらに「今回をもって賀状欠礼させていただきます」の葉書は年齢相応と言えばやむを得

ないが、やはり寂しい。

今年はずいぶん寒いですね。加えてオーストラリア、アメリカ、パリの洪水、モスクワの停電、異常気象は？ 食糧不足、食糧自給率の悪い日本の今年は何？ 国会が小沢・仙谷問題ばかりーマスコミの責任もーも寂しい次第。四月の統一選挙、秋は九・一一から十年、満州事変八十年、辛亥革命一〇〇周年、ソビエト崩壊二十年。

そこで年の初めのレッツと申し上げるべきところであるがいかがでしょうか。上記のように明るい展望もなく(私の心配は大地震、と言いながらも無対策)、結局「何もなければいい」に到着するので、は？ 乞う、ご指導、ご投稿。
(付)七月十一日アナログ放送終末は若干の波紋を広げるかも知れませんね。ちょうどアフガン駐留米軍撤退の時期であり…

【松本記】



(1面からの続き)

昨年の診療報酬改定では全患者への明細書発行が義務付けられた反面、「五分間ルール」の撤廃など一応の成果もみられました。

支部活動として、支部総会での「アンチエイジング」についての記念講演、病診連携も

兼ねた臨床談話会、緩和ケア・在宅ケア、審査対策など独自の活動も行いました。

今年も支部の取り組みとして、親睦旅行、臨床談話会、緩和ケア、地域医療を考える懇談会、審査対策として支払基金職員を招いての研究会なども予定しています。

兵庫県保険医協会淡路支部は、様々な組織・個人と協力しあい、ともに地域医療・保健活動における信頼・絆の核となり、くらしと医療・福祉を支え続ける確かな存在でありたいと考えます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。

【FAX】 078-393-1802

【E-mail】 kusunoki@doc-net.or.jp 淡路支部担当 楠 まで



インターネットで保険医協会へアクセス!!



★情報満載! 兵庫県保険医協会ホームページ

<http://www.hhk.jp/>

★会員専用のメーリングリストを開設しております。

登録いただける方は下記までお知らせください。

e-mail: hyogo-hok@doc-net.or.jp

兵庫県保険医協会淡路支部「播磨路バスツアー」のご案内

梅と菜の花 カキ料理 忠臣蔵

～播磨の自然、海の幸、歴史に触れる～

と き 2月20日(日)

集合① 8時30分 南あわじ市緑庁舎

集合② 8時40分 津名一ノ宮 I. C. バス停

対 象 医師・歯科医師、医療機関職員、ご家族

参加費 大人12,000円 小学生以下10,000円

定 員 25人(事前申込順) 申込締切 2011年1月末



〈行程〉 淡路島を出発(①8時40分頃、②8時50分頃)＝御津「綾部山近辺」で梅林散策と菜花摘み体験(10時45分)＝室津「住江丸」でカキ料理の昼食(12時)＝忠臣蔵の故郷・播州赤穂へ、大石神社や赤穂市立歴史博物館(14時)＝淡路島に到着(18時)

※予定は目安です。道路事情で変更する場合がございます。

保険医協会淡路支部では、昨年に引き続き日帰りバスツアーを企画しました。今回はカキ料理を食べに赤穂に行きます。そして花と歴史にも触れたいと思います。ご都合よろしければぜひご参加ください。 【淡路市 栗田哲司】

お申し込みいただいた方には、パンフレットを送付させていただきます。
お申し込み、お問い合わせは、TEL 078-393-1807 楠、段林まで

兵庫県保険医協会淡路支部 審査対策勉強会

支払基金における 審査の現状と問題点

日 時 2月19日(土)15時～

会 場 洲本市文化体育館2C-3 (2階)
(洲本市塩屋1-1-17)

講 師 南 鉄雄氏 (支払基金兵庫支部係長)

[略歴]1971年支払基金兵庫支部に入所、係長として現在も兵庫支部で勤務。2000年より全国診療報酬支払基金労働組合中央執行委

参加費 無償、2010年より中央執行委員長。

民主党政権は、「事業仕分」にて「国保連合会と支払基金の統合等」と「査定と手数料との連動」を見直せとせまっています。それを受けた支払基金は、生き残りをかけて、審査においてコンピュータの機能を最大限活用したシステムの構築をはじめ、レセ電によるレセプトの審査強化を強められています。その状況で基金職員として働いて感じることと、問題点を提起し、レセプト請求の注意点も含め報告します。【南 記】

【お問い合わせは、Tel 078-393-1807 事務局 楠(クノキ)、段林 まで】

申込書 Fax078-393-1802 楠 宛 (切り取らずに送信ください)
2月19日(土)淡路支部・審査対策勉強会「支払基金における審査の現状と問題点」

() 参加する

() 都合がつけば

お名前 _____

医療機関 _____

お電話 () _____

人 数 _____